

平成28年10月14日

▼タイトル

平成28年度滋賀県原子力防災実動訓練の実施について

下記のとおり、屋内退避、一時移転およびスクリーニングなど、原子力災害時の具体的な行動を確認する原子力防災実動訓練を、滋賀県と高島市の合同で行いますのでお知らせします。

記

1 目的

- 屋内退避・一時移転および緊急被ばく医療（スクリーニング）に係る手順の確認と検証
- 県、関係市および関係防災機関職員の原子力防災対策に係る能力の向上
- 地域住民の原子力防災対策に係る意識・理解の向上

2 実施日時

平成28年10月30日(日) 7時30分から12時15分まで

3 場所

高島市内

- ・角川ヴィラ（避難集合場所、原子力防災講習会）
- ・ECC学園高等学校（避難集合場所）
- ・今津総合運動公園（避難中継所）

4 参加者数

住民：約130人

防災業務従事者：15機関 約120人

5 主催

滋賀県および高島市

6 参加・協力機関

内閣府、陸上自衛隊第3戦車大隊、航空自衛隊第12高射隊、自衛隊滋賀地方協力本部、県内避難受入市（大津市）、滋賀県警察本部、高島警察署、高島市消防本部、高島市消防団、（公社）滋賀県放射線技師会、緊急被ばく医療機関（長浜赤十字病院、大津赤十字病院、滋賀医科大学医学部附属病院、高島市民病院）、関西電力（株）

7 訓練想定

- 平成28年10月30日午前6時に発生した若狭湾沖を震源とする地震により、運転中であった関西電力（株）大飯発電所3号機の外部電源が喪失し、原子炉が自動停止したことから警戒事態が発生。その後、全交流電源が喪失し、非常用炉心冷却装置が作動したことから施設敷地緊急事態に進展。さらには非常用炉心冷却装置の故障により全面緊急事態に至り、炉心損傷により放射性物質が放出。
- 高島市内のUPZ圏内一部地域において、空間放射線量率の実測値が $20\mu\text{Sv/h}$ を超過。

8 主な訓練項目および内容

※ 各訓練の当日のスケジュールは、別添チラシのタイムスケジュールを参照してください。

① 住民屋内退避

- 防災行政無線、広報車等による住民への屋内退避指示

② 住民避難

- 防災行政無線、広報車等による住民への避難（一時移転）指示
- 避難用バスの手配、避難経路の設定
- 避難集合場所の設置・運営
 - ・ 避難集合場所開設
 - ・ 被災住民登録
 - ・ 安定ヨウ素剤配布・服用の説明
- 道路が途絶した集落における対応
 - ・ 集会所における屋内退避
 - ・ 安定ヨウ素剤配布・服用の説明
 - ・ 住民避難
- バスによる住民避難
 - ・ 陸上自衛隊、航空自衛隊および原子力事業者（関西電力）による車両支援
 - ・ 県警による輸送車両の先導
- 県警、消防団等による避難元地域における警ら活動
- 避難中継所(スクリーニング会場(今津総合運動公園))の設置・運営
 - ・ スクリーニング会場開設
 - ・ 避難中継所運営本部設置・運営
 - ・ 安定ヨウ素剤服用確認
 - ・ スクリーニング・除染の実施
 - ・ 医療救護の実施
 - ・ 原子力事業者（関西電力）による車両スクリーニング・除染の実施
- 消防救急車両による傷病者の医療機関（高島市民病院）への搬送（想定）
- 初期被ばく医療機関（高島市民病院）における被ばく医療の実施

9 その他

(1) 取材については、下記の場所をお願いします。取材に関する詳細については、以下のとおり県または市の担当課(室)にお問い合わせください。

ア 今津総合運動公園

問合せ先：滋賀県防災危機管理局原子力防災室(TEL：077-528-3445)

イ 角川ヴィラでの取材

問合せ先：高島市総合防災局原子力防災対策室(TEL：0740-25-8133)

(2) 災害が発生し、または発生するおそれのある事態が発生したときは訓練を中止します。また、荒天等により訓練の一部を変更することがあります。

(3) 取材の際は、必ず、社名入りの腕章を着用願います。

▼問い合わせ先

- 所 属： 高島市役所 総合防災局 原子力防災対策室
- 電話 番号： 0740(25)8133